

ひびきあい

学校教育目標
「やさしく かしく たくましく
自分のよさを生かして
未来を創ろうとする子ども」
の育成

令和8年7月17日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする

アップデートしよう（未来を創る子どもたちのために）

暑い暑い ☀️ | 学期が終わりました…

梅雨が明けたと思ったら、猛暑の連続。暑いですね。連日の熱中症アラートに屋外での活動や下校時も心配です。今週は昼休みはありませんでしたが、2学期も暑くなるでしょうから、熱中症指数を測りながら対応していきます。子供たちは朝も汗をいっぱいかきながら登校してきています。近年は熱中症対策として、日傘やネッククーラー、アームカバーなど様々なものを活用することができます。一人一人暑さの感じ方は異なるので、その子その子に応じた対策を取っていただければと思います。



1学期は、大きな事故もなく無事に終業式を迎えることができました。目玉的な行事である体育大会があり、校外学習や体験学習などもありました。普段の授業もそうですが、一日一日の出来事が子供たちの健やかな成長を促し、その積み重ねで大きく成長していきます。子供たちの「育ち」と「学び」を支える学校にご理解とご協力をいただきありがとうございました。また、1学期は体育大会や授業参観など、急な変更をお願いすることもありました。この点でもご理解とご協力をいただきありがとうございました。今後も「愛でいっぱいの学校」、「学びでいっぱいの学校」、「遊びでいっぱいの学校」をめざしていきますので、2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

ありがとう 愛でいっぱいです…

6月26日の下校時のことです。川原団地の南の方で、おばあさんが田んぼにはまり込んでいたらしく、それを、女の子2人が引っ張り上げて助けていたそうです。下校中の出来事だったようです。誰だったのかまでは、わかっていないのですが、人助けができることは素晴らしいことです。愛でいっぱいです。

夏休みは悲しいニュースが 毎年のように報道されます…

すでに子供たちの痛ましいニュースが報道されています。水の事故については、自分たちだけでは川に行かないことが大事です。川遊びは大変危険ですし、死亡事故もよく聞かれます。また、佐賀県はクリークやため池も多く、釣りに行って事故にあうケースもあるようです。十分に気を付けてほしいと思います。

交通事故については、信号を守らなかったり、飛び出したりするのが危ないようです。特に低学年の子どもたちに多いようです。夏休み中にお出かけする際など、信号を守ることにについて実際のお話いただければと思います。高学年は自転車の乗り方をお話いただければと思います。最近は大人を含めて、被害・加害の両面で自転車の事故も増えているようです。

不審者につきましても、ぜひご家庭でもお話いただければと思います。人通りの少ないところは一人では通らないとか、公園やスーパー、大型ショッピングセンターのトイレには一人で行かないとか、一人で留守番をしているときには来客対応をしないとか、身近にある危険をしっかりと理解して行動させたいものです。不審者と出会ったなどの情報はまず警察に連絡することが大切です。初動が早ければ早いほど、解決に近くなると言われています。

子どもたちが危険な目に合わず、楽しい夏休みを送ることを願っています。夏休み明けの8月25日には元気な姿で会えることを楽しみにしています。